

<報道関係各位>

2015年2月19日

一般社団法人 日本化学工業協会

若手研究者を表彰する「日化協 LRI賞」を新たに設置 ～化学物質の影響に関する研究の活性化を期待～

一般社団法人 日本化学工業協会(会長:小林喜光 株式会社三菱ケミカルホールディングス代表取締役社長 以下、日化協)はこのほど、化学物質の安全な使用を推進する一環として、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”について優れた研究業績をあげた若手研究者を毎年表彰する「日化協 LRI[※]賞」を日本毒性学会(理事長:眞鍋淳)内に設置しました。日化協は、これまで会員企業の活動や業績を対象とした表彰は実施してきましたが、会員以外を含めた個人を対象とする表彰は今回が初めてです。

※LRI: Long-range Research Initiative = 長期自主研究活動

LRIは、国際化学工業協会協議会(ICCA)に加盟している欧州化学工業連盟、米国化学工業協会および日化協の3つの団体によって1999年より運営されているグローバルプログラムであり、化学物質の安全性を向上させ、不確実性を低減させることを目的に、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関する研究を長期的に支援している自主活動です。日化協では2000年よりLRIを通じた研究支援を行っています。「日化協 LRI賞」は、LRIの認知拡大および理解促進を図るとともに、同分野の優れた若手の研究者および世界をリードするような新しい研究分野を発掘することを目指して設置しました。

「日化協 LRI賞」の選定は、毒性学分野において世界で2番目の会員数を有する日本毒性学会の協力のもと、10年以上継続して同学会の会員であり、且つ満50歳以下の者を対象に行います。同学会評議員(2014年7月3日現在286人)による候補者の推薦を募り、日本毒性学会学術広報委員会(委員長:筑波大学教授 熊谷嘉人)に設ける日化協 LRI賞選考小委員会(委員長:未定)が“化学物質が人の健康や環境に与える影響”の評価、化学物質の毒性発現のメカニズム解明、新しい評価法の開発等の研究の中から新規性や独創性、実現可能性、実用化後の影響度等を評価して受賞候補者1名を選定します。1回目となる今回は、3月31日(火)まで候補者の推薦を受け付け、4月末に受賞者を決定します。表彰は、6月29日(月)から7月1日(水)まで開かれる日本毒性学会学術年会にて執り行われ、受賞者には副賞として30万円を贈るほか、LRI活動への参画等、今後LRIとの連携を見据えた協力をお願いしていく予定です。

日化協では、本表彰制度がLRI研究の活性化につながり、21世紀における化学物質安全性評価の推進が加速されることを期待しています。

<< 本件に関するお問い合わせ先 >>

一般社団法人日本化学工業協会 広報部 鎌田、松本 TEL:03-3297-2555

「日化協 LRI賞」概要

名 称 : 日化協 LRI賞

選考対象 : 現に10年以上継続して日本毒性学会の会員であり、受賞年度の4月1日時点で満50歳以下の者を対象に、日本毒性学会評議員が候補者を推薦する。

推薦締切 : 2015年3月31日(火)

選 考 : 評議員から推薦された候補者の中から、学会内部の学術広報委員会(委員長:筑波大学教授 熊谷嘉人)に設ける日化協LRI賞選考小委員会(委員長:未定)が、同学会が発行している学術雑誌、The Journal of Toxicological Sciences を含めた、国内外の毒性分野に関連する学術英文誌に掲載された“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関する研究の新規性、独創性、実現可能性、実用化後の影響度を総合的に評価し、研究者1名を受賞候補者として選定する。

日本毒性学会が推薦した上記受賞候補者1名を日化協が承認して受賞者として決定する。

表 彰 : 日本毒性学会学術年会(2015年6月29日～7月1日 於:石川県金沢市)にて表彰を行う

副 賞 : 賞金30万円

そ の 他 : 受賞者は受賞年の8月に開催予定の「日化協LRI研究報告会」にて、記念講演を行っていただく予定。

<LRIとは>

人の健康や環境に及ぼす化学物質の影響に関する研究を長期的に支援する、ICCAの自主活動の1つで、「化学物質と健康・環境に関する科学知識を広げること」、「試験法やスクリーニング手段の開発により製品管理能力の向上を推進すること」、「科学的根拠に基づく公共政策の決定を支援すること」を目的としています。

支援の対象となるのは、“リスク評価手法の開発”をはじめ、グローバル経済において化学業界が取り組むべき優先課題に関する研究5分野での助成を行っています。日本では2000年に本格的にスタートしており、OECDなど国際的なガイドラインへの提案を行ったり、行政委託研究プロジェクトに採択されるなどこれまでに一定の効果をあげています

<LRIで支援している研究分野>

- 1)新規リスク評価手法の開発と評価
- 2)ナノマテリアルを含む、新規化学物質の安全性研究
- 3)小児、高齢者、遺伝子疾患などにおける化学物質の影響に関する研究
- 4)生態・環境への影響評価
- 5)その他、緊急対応が必要とされる課題

LRIに関する詳しい情報は、ホームページ(<http://www.j-lri.org/>)でご覧いただけます。